



齋賀委員 総務財政課総務費2百30万の旅費だが、JRをどう利用するのか。

飯田課長 札幌出張等で1時から5時に終わる会議については、JR利用の旅費予算として要求している。

齋賀委員 マイナンバー通知カードの返戻枚数は。

梶係長 平成27年度11月より町内配付を始め、1百80数件の通知カードが返戻され、現在は3枚が金庫で保管されている。

植村委員 ふるさと応援推進事業の記念品の中身は。

山下係長 返礼品は、その4割程度の記念品と送料となる。新たに開発、提供していきたい。

《民生費》

西澤委員 グループホーム建設支援事業の内容は。

村元係長 町内にグループホームは6箇所あるが、そのうち2箇所7名を超え

る利用者がある。地域としての受け皿として整備が必要と考えた。

西澤委員 婚活支援事業は。

村元係長 婚活支援事業は年2回開催予定で、婚活支援協議会に補助し、開催してもらおう。1百万の予算。

高橋委員 市民後見人制度の現状は。

山本係長 社会福祉協議会に業務委託で話を進めている。養成研修を25名が受けて、市民後見人は12名登録している。

植村委員 問寒別へき地保育所の補修内容は。

吉原園長 緊急補修として、屋根、玄関前の木部、軒天の張り換え、窓周りのシーリング打ち替え、デッキ取り替え等を行う。

齋賀委員 こざくら荘介護ロボット導入事業内容は。

村元係長 離床アシストベッドにより、これまで2、3名で介護していたのが1人で介護できるようになる。今後、状況を見て台数を増やしていく。

《衛生費》

齋賀委員 子宮頸がんワク

チンの本町の状況は。
竹岡係長 積極的勧奨を控えた中で、ここ数年接種はしていない。



問寒別へき地保育所

《農林水産費》

富樫委員 家畜自衛防疫体制整備事業の中身は。サルモネラ症の話し合いは。

桜井課長 道の補助もいただし、石灰塗布機2台、エンジン付き洗浄機2台、ホースリール、タンクを購入

して町の営農指導対策協議会に補助する。サルモネラについては、補正対応で、農協等と協議中。

高橋委員 担い手対策負担金が増えているのはなぜか。

山本主幹 昨年度からの新

規就農者の研修支援金が増加した。平成30年度中に新規就農予定。

高橋委員 農村花嫁対策の成果はどうか。

山本主幹 3年間出合いの場を提供してきた。平成27年度は札幌で婚活パーティーを行い、そこで仲良くなった方々で幌延で交流会を実施した。これから期待したい。

植村委員 有害鳥獣駆除の委託料である予算8百27万6千円の中身はどうなっているか。

桜井課長 各町村によって鹿の捕獲料も違い、比較できないと思うが、去年11月で5百80頭捕獲している。今年は6百頭ぐらいの予算付けをした。将来的には、近隣町村が足並揃えていかないと減少には至らないと考えている。

西澤委員 幌延ガイドブックの中身は。

伊山係長 前回平成27年度に2万部作製したが、古くなり一新したく、新たに2万部作製。在庫数は2千を

切っている。

西澤委員 担当者の意見、協力隊の外の目線での意見等を作製に求めたのか。

伊山係長 構成は、業者と進めている。協力隊にはこのガイドブックと別に紙ベースで町の情報等詳細を載せたものを作製中。

無量谷委員 トナカイ観光牧場花壇管理事業の借上料の内容は。

伊山係長 シーズン中、借り上げしている花壇用ミニタイヤシヨベル分。

《教育費》

植村委員 テレビ会議システムの改修業務は何か。

田村主幹 遠隔授業の充実を図るため、幌延中学校1年生の教室にカメラを増設し、問寒別中学校1年生の教室とつなぐ。1年生同士の交流ができる。

鷺見委員 学校図書現状は。司書は配置しないのか。

戸川主幹 幌延生涯学習センター12月末で2万8百36冊、問寒別生涯学習センターは4千6百38冊である。学校に司書は配置予定なし。

鷺見委員 書籍の交流はど